



第 9 回国際炎症学会

2009 年 7 月 6 日 ~ 10 日

京王プラザホテル

スポンサー/広告/機器展示

募集要項

<http://www2.convention.jp/wci2009>

主催： 日本炎症・再生医学会

共催： 日本学術会議

共同開催： 第 30 回日本炎症・再生医学会

第 9 回国際炎症学会事務局
日本コンベンションサービス株式会社
東京都千代田区霞が関 1-4-2
大同生命霞が関ビル 18 階
TEL: 03-3508-1214
FAX: 03-3508-1302
Email: wci2009@convention.jp

目次

I. ご挨拶	2
II. 開催概要	3
2.1 会期および会場	3
2.2 会議の性格と目的	3
2.3 日本開催の経緯と意義	3
2.4 過去の開催実績	3
2.5 各種締め切り日	4
2.6 お問い合わせ先（事務局）	4
2.7 組織委員	4
2.8 後援団体	6
2.9 テーマおよび主なトピックス	6
2.10 日程表	7
III. 共催セッション（パッケージスポンサー）	8
3.1 パッケージスポンサーについて	8
3.2 希望枠の割り当てについて	8
3.3 企業共催シンポジウム（ダイヤモンドスポンサー）	8
3.4 ランチョンセミナー（プラチナスポンサー）	8
3.5 イブニングセミナー（プラチナスポンサー）	9
3.6 アーリーバードセミナー（ゴールドスポンサー）	9
IV. 広告掲載	10
4.1 広告掲載料	10
4.2 発行部数および制作費用	10
4.3 申込期限	10
4.4 原稿送付先	10
V. 機器展示	11
5.1 出展料	11
5.2 スケジュール	11
5.3 出展者へのご案内	11
5.4 展示物について	11
5.5 展示小間割の決定	11
5.6 出展者の参加資格について	11
VI. お支払いについて	12
6.1 お支払い方法	12
6.2 キャンセルポリシー	12
スポンサー項目一覧表	13

I. ご挨拶

謹啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度 2009 年 7 月 6 日から 10 日まで、京王プラザホテルにおきまして第 9 回国際炎症学会が日本炎症・再生医学会と内閣府日本学術会議の主催、財団法人日本ワックスマン財団の共催により開催されることになりました。つきましては、各界の皆様はこの国際会議へのご理解とご支援を賜りたく、ご挨拶ならびに会議の概要をご説明申し上げます。

日本におきましては、炎症研究の重要性が早くから認識され、1980 年に日本炎症学会が組織され、炎症研究に携わる基礎研究者、臨床医、製薬企業研究者が三位一体となって研究を推進してまいりました。1997 年には第 3 回国際炎症学会を開催し、その成功は内外の炎症研究に大きなインパクトを与えるとともに、諸外国炎症研究者との交流・連携を推し進めました。日本からはこの間、脂質因子、サイトカイン、ケモカイン、自然免疫に関して炎症研究の標柱とも言うべき仕事をした世界をリードする研究者を多く輩出してあります。また、G-CSF、インターフェロン、IL 6 受容体抗体、ケモカイン受容体抗体医薬品開発に見られますような、臨床応用にも繋がる仕事が数多く出てあります。日本炎症学会は、近年の再生医学研究の進歩が炎症研究にもたらす可能性、すなわち機能不全に陥った炎症臓器の修復のみならず再生をも可能にすることを期待し、炎症研究者と再生医学研究者の連携をめざすために日本炎症学会を日本炎症・再生医学会に名称変更しました。今回の国際会議は、「炎症・修復・再生医学研究の新機軸、Innovative Research of Inflammation, Repair and Regenerative Medicine」をメインテーマに、炎症基礎研究の到達点(限界と最近のブレイクスルー)、炎症臓器修復・線維化機序への新視点、炎症臓器の再生医学・医療、新規炎症疾患治療標的と創薬・ドラッグデザイン等を主要題目としております。その成果は炎症反応に対する更なる理解とそれに基づく新規予防・治療法、新規薬剤開発標的、薬剤開発戦略を提供し、さらに臓器の再生を可能とする再生医療への発展が期待されます。

この国際会議に要する経費は、本来ならば参加登録費の他は主催者側で賄うのが建前ですが、主催者側で負担できる額には限度があります。国際的に恥じない範囲でできる限りの節約に努めておりますが、なお必要経費の相当額を諸団体および企業からのご援助に頼らざるを得ない実情にあります。諸費ご多端の折、誠に恐縮に存じますが、何卒諸事情をご賢察いただきまして、是非、暖かいご援助、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

第 9 回国際炎症学会組織委員会
会長 松島 綱治

組織委員一同

II. 開催概要

2.1 会期および会場

会期:2009年7月6日(月)～10日(金)
会場:京王プラザホテル
〒160-8330
東京都新宿区西新宿 2-2-1
TEL:03-3344-0111(代表)
URL:<http://www.keioplaza.co.jp/>

2.2 会議の性格と目的

この会議は、国際炎症学会連合(International Association of Inflammation Societies, IAIS)が2年ごとに開催する会であり、疾患発症ならびに病態の基盤をなす炎症反応の機序解明に関する基礎研究からそれらに基づく新規予防・治療戦略の提供、創薬開発研究に関する国際的な発表の場を提供し、情報交換ならびに国際的人的交流・産学連携を促進すること等を目的とするものであります。

国際炎症学会連合は、世界の主な炎症学関連研究組織の統合、連携を促進することを目的とする国際学術団体であり、日本炎症・再生医学会が加入しており、本国際会議開催に向けて第9回国際炎症学会をホストとして開催する事になっています。

2.3 日本開催の経緯と意義

IAIS 開催の国際炎症学会(World Congress on Inflammation, WCI)は1993年に第1回学会がウイーンにて開催されて以来これまで8回開催されています。日本は以前1997年第3回大会を東京で開催した経緯があります。この間、主に欧米の都市を中心に2年ごとに開催されてきましたが、前々回はオーストラリアのメルボルンで開催され、前回はデンマークのコペンハーゲンで開催されました。前々回のメルボルンでの学会以前からIAISの方から順番ならびに炎症研究の国際的水準、人口そして学会組織規模(日本炎症・再生医学会は千八百名を有する、この分野では世界で有数の組織)などを考慮して再度日本での国際炎症学会開催の打診がありました。日本炎症・再生医学会理事会として第9回国際炎症学会開催を引き受けることを2005年7月確認しました。そこで、国際炎症学会連合IAISとして正式に2005年8月20日開催IAIS理事会で第9回国際炎症学会(The 9th World Congress of Inflammation, WCI)を平成21年に日本で開催することを決定いたしました。これに基づき、今年度の日本炎症・再生医学会理事会、評議委員会、総会(平成18年7月10～11日)で第9回国際炎症学会の日本開催受諾を正式決定いたしました。

これを受けて、日本炎症・再生医学会は、日本開催準備のために、平成18年11月6日に第9回国際炎症学会組織委員会を設置いたしました。

2.4 過去の開催実績

開催年	開催地	参加国数	参加者数
1993年(第1回)	ウイーン(オーストリア)	20 各国	約 700 人
1995年(第2回)	ブライトン(英国)	25 各国	約 800 人
1997年(第3回)	東京	25 各国	約 1000 人
1999年(第4回)	パリ(フランス)	25 各国	約 800 人
2001年(第5回)	エジンバラ(英国)	25 各国	約 800 人
2003年(第6回)	バンクーバー(カナダ)	25 各国	約 900 人
2005年(第7回)	メルボルン(オーストラリア)	25 各国	約 850 人
2007年(第8回)	コペンハーゲン(デンマーク)	25 各国	約 800 人

2.5 各種締め切り日

- 共催セッション(パッケージスポンサー)お申し込み 締切: **2008年11月1日**
セカンドアナウンスメントへのロゴ掲載希望の場合は、2008年4月30日まで
- パッケージスポンサー セッション枠および展示ブース指定 締切: **2009年1月15日**
- 事前参加登録 締切: **2009年4月6日(予定)**
- 演題登録 締切: **2009年1月15日(予定)**
- 機器展示出展お申し込み 締切: **2009年5月1日**

パッケージスポンサー以外のお申し込みについては、申込順を優先の上、事務局にて枠(セッション)・小間(機器展示)を決定させていただきます。

2.6 お問い合わせ先 (事務局)

第9回国際炎症学会 事務局
日本コンベンションサービス株式会社
東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 18階
TEL:03-3508-1214 FAX:03-3508-1302
Email: wci2009@convention.jp

2.7 役員

<u>会長</u>	松島 綱治	(東京大学大学院医学系研究科)
<u>副会長</u>	宮坂 信之 中畑 龍俊	(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科) (京都大学大学院医学研究科)
<u>名誉会長</u>	水島 裕	(聖マリアンナ医科大学)
<u>事務局長</u>	川合 眞一 森田 育男	(東邦大学医療センター大森病院) (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)
<u>プログラム委員長</u>	山本 一彦	(東京大学大学院医学系研究科)
<u>出版担当</u>	岡野 栄之	(慶應義塾大学医学部)
<u>財務担当</u>	坪田 一男 西岡 久壽樹 吉川 敏一	(慶應義塾大学医学部) (聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター) (京都府立医科大学大学院医学研究科)
<u>組織委員</u>	浅島 誠 上田 実 岡野 光夫 越智 光夫 高橋 泰文 竹内 勤 田畑 泰彦 中辻 憲夫 馬嶋 正隆 三森 経世 宮坂 昌之	(東京大学大学院総合文化研究科) (名古屋大学大学院医学系研究科) (東京女子医科大学先端生命医科学研究所) (広島大学大学院医歯薬総合研究科) (炎症研究振興会) (埼玉医科大学総合医療センター) (京都大学再生医科学研究所) (京都大学再生医科学研究所) (北里大学 医学部薬理学) (京都大学大学院医学研究科臨床免疫学) (大阪大学大学院医学系研究科)

	宮地 良樹	(京都大学大学院医学研究科)
<u>プログラム委員</u>	審良 静男	(大阪大学微生物病研究所癌・発生研究部門)
	板見 智	(大阪大学大学院医学系研究科)
	岩倉 洋一郎	(東京大学医科学研究所)
	大河内 仁志	(国立国際医療センター研究所)
	金子 周一	(金沢大学大学院医学系研究科)
	工藤 翔二	(日本医科大学)
	小室 一成	(千葉大学大学院医学研究院)
	渋谷 正史	(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)
	島田 眞路	(山梨大学大学院医学工学総合研究部)
	末松 誠	(慶應義塾大学医学部)
	住田 孝之	(筑波大学大学院人間総合科学研究科)
	田賀 哲也	(熊本大学発生医学研究センター)
	高柳 広	(東京医科歯科大学大学院)
	田中 良哉	(産業医科大学)
	内藤 裕二	(京都府立医科大学大学院医学研究科)
	中西 憲司	(兵庫医科大学)
	日比 紀文	(慶應義塾大学医学部)
	吉崎 和幸	(大阪大学大学院医学系研究科)
	吉村 昭彦	(九州大学生体防御医学研究所)
	和田 隆志	(金沢大学医学部附属病院)
渡辺 守	(東京医科歯科大学)	
<u>学術顧問委員</u>	Xuetao Cao	(Institute of Immunology, Second Military Medical University)
	Wen-Chang Chang	(Taiwan)
	Charles A. Dinarello	(University of Colorado Health Sciences Center)
	Ho-Youn Kim	
	Steven L. Kunkel	(University of Michigan)
	Chak Sing Lau	(The University of Hong Kong)
	Narinder Mehra	(Department of Transplant Immunology and Immunogenetics, All India Institute of Medical Sciences)
	Joost J. Oppenheim	(National Institutes of Health)
	Alan J. Russell	(McGowan Institute)
	Scheffer C. Tseng	(Ocular Surface Center, Ocular Surface Research & Education Foundation)
	浅野 茂隆	(早稲田大学理工学術院)
	金澤 一郎	(日本学術会議)
	岸本 忠三	(大阪大学大学院生命機能研究科)
	笹月 健彦	(国立国際医療センター)
	清水 孝雄	(東京大学大学院医学系研究科)
	高久 史磨	(自治医科大学)
	高津 聖志	(富山県薬事研究所)
	田上 八朗	(東北大学)
	谷口 維紹	(東京大学大学院医学系研究科)
	谷口 克	(独立行政法人理化学研究所横浜研究所)
永井 博弼	(岐阜薬科大学)	
長田 重一	(京都大学大学院医学研究科)	
成宮 周	(京都大学大学院医学研究科)	
本庶 佑	(内閣府 総合科学技術会議)	

**IAIS Steering Committee Members:
BIS Brazilian Inflammation Society:**

Sergio Ferreira, BIS President
Vera Lucia Goncalves Koatz, General Secretary

BIRAs British Inflammation Research Association:	Ian Adcock Neville A. PUNCHARD
CAN Canadian Arthritis Network:	
CIS Canadian Inflammation Society:	Tineke Meijers A. Robin Poole
IRA Inflammation Research Association (USA) :	Loran Killar William M. Selig
JSIR Japanese Society of Inflammation and Regeneration:	Kouji Matsushima, President of WCI2009 Nobuyuki Miyasaka, JSIR President
HIS Hungarian Inflammation Society:	Andras Falus, HIS President
SCIL Society for Cytokine, Inflammation and Leukocytes (Australia) :	John Hamilton Richard Day
GREMI Groupe de Recherche et d'Etudes des Mediateurs de l'Inflammation:	Michel Chignard, GREMI President
IAIS International Association of Inflammation Societies:	Ian Ahnfelt-Ronne, IAIS President Gordon Letts, IAIS Past-President Lisa Marshall Michael J. Parnham

2.8 後援団体

日本医師会、日本医学会、日本免疫学会、日本臨床免疫学会、日本アレルギー学会、日本リウマチ学会、日本薬理学会、日本臨床薬理学会、日本生化学会、日本薬学会、日本再生医療学会、日本内科学会

2.9 テーマおよび主なトピックス

メインテーマ:

炎症・修復・再生医学研究の新機軸

Innovative Research of Inflammation, Repair and Regenerative Medicine

メイントピックス:

- 1) Inflammation and Innate Immunity
- 2) Inflammation-associated Tissue Injury and Repair
- 3) New Strategies for Drug Discovery
- 4) Clinical Development of Novel Anti-Inflammatory Drugs

2.10 日程表

	午前	午後	夕方
7月6日(月)	参加登録 各種会合	開会式 基調講演 1	ウェルカムレセプション
7月7日(火)	アーリーバードセミナー 基調講演 2 モーニングシンポジウム	学会共催シンポジウム 企業共催シンポジウム ランチョンセミナー ワークショップ ポスター展示	ポスター発表
7月8日(水)	アーリーバードセミナー 基調講演 3 モーニングシンポジウム	学会共催シンポジウム 企業共催シンポジウム ランチョンセミナー ワークショップ ポスター展示	イブニングセミナー ポスター発表
7月9日(木)	アーリーバードセミナー 基調講演 4 モーニングシンポジウム	アワードレクチャー ランチョンセミナー ポスター展示	バンケット
7月10日(金)	アーリーバードセミナー 基調講演 5 モーニングシンポジウム	閉会式 市民公開講座	

III. 共催セッション(パッケージスポンサー)

3.1 パッケージスポンサーについて

本学会では、「企業共催シンポジウム」「ランチョンセミナー」「イブニングセミナー」「アーリーバードセミナー」それぞれの共催企業に対し、パッケージスポンサーランクを設定させていただきます。パッケージスポンサーは各セッションの共催の他に、各項目に記載する特典を含むものといたします。

3.2 希望枠の割り当てについて

下記の各共催セッション枠、機器展示、広告等の割り当てに対し、パッケージスポンサー企業の希望を優先して割り当てさせていただきます。同クラスのパッケージスポンサーについては、申込順を優先させていただきます。パッケージスポンサーの優先割り当て期間は、お申し込み後～2009年1月15日までといたします。

3.3 企業共催シンポジウム (ダイヤモンドスポンサー)

共催費: ¥5,250,000(税込)

企業共催シンポジウムは4社限定とさせていただきます。企業共催シンポジウム共催企業は、本学会の「ダイヤモンドスポンサー」として、下記の特典を付与させていただきます。申込は先着順となりますので、ご了承ください。シンポジウム企画内容の詳細については、申込後、事務局より再度ご連絡させていただいた上で、調整させていただきます。

ダイヤモンドスポンサーには下記の特典が含まれます。

- 企業共催シンポジウム 1枠
 - 会場席数: 約400席を予定
 - セッション時間: 最大2時間
 - シンポジウム資料を事務局より事前発送
 - セミナーチラシを受付付近のテイクフリーコーナーに設置
- 機器展示: 3小間 (9.72 m²)
- 学会無料ネームカード 20枚
- セカンドアナウンスメントに貴社ロゴ掲載 (2008年6月制作予定)
- プログラム集表紙広告の優先選択権 (広告掲載費は別途)

*注: 座長・演者への謝金、旅費、宿泊費等はスポンサー企業にてご負担ください。

プログラム集広告(表紙)はプラチナスポンサー企業も申込可能ですが、ダイヤモンドスポンサーの申込を優先させていただきます。

3.4 ランチョンセミナー (プラチナスポンサー)

共催費: ¥3,150,000(税込)

ランチョンセミナーは9社限定とさせていただきます。ランチョンセミナー共催企業は、本学会の「プラチナスポンサー」として、下記の特典を付与させていただきます。申込は先着順となりますので、ご了承ください。セミナー企画内容の詳細については、申込後、事務局より再度ご連絡させていただいた上で、調整させていただきます。

プラチナスポンサーには下記の特典が含まれます。

- ランチョンセミナー 1 枠
 - 会場席数: 約 300 席を予定
 - セッション時間: 最大 1 時間
 - セミナーチラシを受付付近のテイクフリーコーナーに設置
 - 会場前でお弁当・飲料の配布(参加者・講師用のお弁当・飲み物代は共催費に含まれません)
 - 学会無料ネームカード 5 枚
 - セカンドアナウンスメントに貴社ロゴ掲載 (2008 年 6 月制作予定)
 - プログラム集表紙広告の優先選択権(広告掲載費は別途)
- * 注: 座長・演者への謝金、旅費、宿泊費等はスポンサー企業にてご負担ください。
 プログラム集広告(表紙)はダイヤモンドスポンサー企業の申込を優先させていただきます。
 一定期間内にダイヤモンドスポンサー企業の申込がない場合、先着順で申込を受付させていただきます。

3.5 イブニングセミナー (プラチナスポンサー)

共催費: ¥3,150,000 (税込)

イブニングセミナーは 4 社限定とさせていただきます。イブニングセミナー共催企業は、本学会の「プラチナスポンサー」として、下記の特典を付与させていただきます。申込は先着順となりますので、ご了承ください。セミナー企画内容の詳細については、申込後、事務局より再度ご連絡させていただいた上で、調整させていただきます。

プラチナスポンサーには下記の特典が含まれます。

- イブニングセミナー 1 枠
 - 会場席数: 約 300 席を予定
 - セッション時間: 最大 2 時間
 - セミナーチラシを受付付近のテイクフリーコーナーに設置
 - 会場前でお弁当・軽食・飲料の配布(参加者・講師用のお弁当・飲み物代は共催費に含まれません)
 - 学会無料ネームカード 5 枚
 - セカンドアナウンスメントに貴社ロゴ掲載 (2008 年 6 月制作予定)
 - プログラム集表紙広告の優先選択権(広告掲載費は別途)
- * 注: 座長・演者への謝金、旅費、宿泊費等はスポンサー企業にてご負担ください。
 プログラム集広告(表紙)はダイヤモンドスポンサー企業の申込を優先させていただきます。
 一定期間内にダイヤモンドスポンサー企業の申込がない場合、先着順で申込を受付させていただきます。

3.6 アーリーバードセミナー (ゴールドスポンサー)

共催費: ¥2,100,000 (税込)

アーリーバードセミナーは 4 社限定とさせていただきます。アーリーバードセミナー共催企業は、本学会の「ゴールドスポンサー」として、下記の特典を付与させていただきます。申込は先着順となりますので、ご了承ください。セミナー企画内容の詳細については、申込後、事務局より再度ご連絡させていただいた上で、調整させていただきます。

ゴールドスポンサーには下記の特典が含まれます。

- アーリーバードセミナー 1 枠
 - 会場席数: 約 300 席を予定
 - セッション時間: 最大 1 時間
 - セミナーチラシを受付付近のテイクフリーコーナーに設置
 - 会場前でお弁当・軽食・飲料の配布(参加者・講師用のお弁当・飲み物代は共催費に含まれません)
- 学会無料ネームカード 5 枚

- セカンドアナウンスメントに貴社ロゴ掲載 (2008 年 6 月制作予定)
 - プログラム集表紙広告の優先選択権 (広告掲載費は別途)
- * 注: 座長・演者への謝金、旅費、宿泊費等はスポンサー企業にてご負担ください。
 プログラム集広告(表紙)はダイヤモンドおよびゴールドスポンサー企業の申込を優先させていただきます。
 一定期間内にダイヤモンドおよびゴールドスポンサー企業の申込がない場合、先着順で申込を受付させていただきます。

IV 広告掲載

4.1 広告掲載料

プログラム集	金額(税込)	
表4(B5 縦)	¥525,000	パッケージスポンサーのみ
表2(B5 縦)	¥315,000	パッケージスポンサーのみ
表3(B5 縦)	¥315,000	パッケージスポンサーのみ
後付1ページ(B5 縦)	¥105,000	
後付1/2ページ(B6 横)	¥73,500	
ホームページバナーリンク	¥105,000	

完全版下またはフィルム・紙焼き・清刷のいずれか、もしくは Adobe Illustrator で制作したアウトライン済みの EPS データ、画像データをご使用の場合は、その画像も添付してください。(画像解像度は 350dpi 以上の CMYK のデータ)また、すべてのデータについて出力見本(プリントしたもの)をご用意ください。

4.2 発行部数および制作費用

発行物	部数	総制作費用	依頼社数	広告料
セカンドアナウンスメント	5,000 部			
プログラム集	3,000 部	¥3,000,000	30 社程度	¥2,500,000

4.3 申込期限

発行物	申込期限
セカンドアナウンスメント(ロゴ掲載)	2008 年 4 月 30 日 パッケージスポンサーに限ります
プログラム集	2009 年 4 月 1 日

4.4 原稿送付先

事務局(P.4)まで郵送にてお送りください。

原稿到着期限:2009 年 5 月 1 日

V. 機器展示

5.1 出展料

申込区画数	金額(税込)
1区画(スペースのみ) 1.8m x 1.8m = 3.24m ²	¥210,000
2区画以上(スペースのみ)	¥157,500 / 1区画

注: 上記価格はスペースのみの価格です。小間制作費用は別途申し受けます。
1区画につき、4枚の出展者証を無料配布いたします。

お申し込み期限: 2009年5月1日

5.2 スケジュール

設 営

2009年7月6日
16:00-23:00

機器展示期間

2009年7月7日~9日
9:00-19:00(7月9日は17時まで)

撤 去

2009年7月9日
17:00-20:00

5.3 出展者へのご案内

出展者説明会は行いません。開催の1カ月前までに小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡します。什器・照明器具などのリースもこの時にご案内します。

5.4 展示物について

出展対象に記載された範囲のもの、及び当方の認めたものとします。薬事法未承認品の展示については展示会事務局にお問い合わせください。外国出展物について、展示場は、保税展示場にはしません。海外からの出展物は、国内貨物として出展するか、または、ATAカルネの制度をご利用ください。詳細は、展示会事務局にお問い合わせください。会期中現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止します。但し、当方の認めたものは、限定的に許可する場合があります。

5.5 展示小間割の決定

パッケージスポンサーの希望を優先の上、当方にて決定いたします。

5.6 出展者の参加資格について

1区画お申し込みにつき、4枚まで出展者証を無料でお渡しいたします。以降の出展者証は1枚につき¥10,000を申し受けます。出展者証では本学会の学術プログラムおよび関連プログラムへの参加はできません。

VI お支払いについて

お申し込み内容の確定後、請求書をお送りいたします。請求書到着後、1ヶ月以内に下記の方法にてお支払いください。

6.1 お支払い方法

下記口座までお振り込みください。振込手数料は貴社にてご負担願います。

銀行名 : 北陸銀行
支店名 : 白山支店
預金種別 : 普通
口座名義 : 第9回国際炎症学会(ダイキユウカイコクサイエンショウガクカイ)
口座番号 : 5034030

6.2 キャンセルポリシー

2008年12月1日までのお取り消し・・・お支払い額の90%を払い戻しいたします。

2009年5月1日までのお取り消し・・・お支払い額の50%を払い戻しいたします。

2009年5月2日以降のお取り消しについては、払い戻しいたしかねます。

スポンサー項目一覧表

項目	金額(税込)	備考
共催セミナー(パッケージスポンサー)		
企業共催セミナー(ダイヤモンド)	5,250,000 円	先着 4 セッションのみ
ランチョンセミナー(プラチナ)	3,150,000 円	先着 9 セッションのみ
イブニングセミナー(プラチナ)	3,150,000 円	先着 4 セッションのみ
ア-リーバードセミナー(ゴールド)	2,100,000 円	先着 8 セッションのみ
広告		
ポケットプログラム(B5 版を予定)		
表4(B5 縦)	525,000 円	パッケージスポンサーのみ
表2(B5 縦)	315,000 円	パッケージスポンサーのみ
表3(B5 縦)	315,000 円	パッケージスポンサーのみ
後付1ページ(B5 縦)	105,000 円	
後付 1/2 ページ(B6 横)	73,500 円	
ホームページ(バナー広告、ロゴ)	105,000 円	
機器展示		
機器展示(スペースのみ、ブース施工は別途)	210,000 円 157,500 円	1 区画 (3.24m ²) 2 区画以上(1 区画あたり)
その他		
ウェルカム・レセプション協賛	ご希望により、応相談	
ポスター会場(飲食等)		
ホスピタリティーコーナー		
コーヒーブレイク(飲料等)		
PC センター(機材等)		
誘導板等、掲示物		
ビジネスセンター		
音響・映像機器等		
インターネットコーナー		
コンGRESバッグ		
ネームカードホルダー		
ボールペン等		
メモ用紙等		
メッセージセンター		

第9回国際炎症学会

2009年7月6日～10日

スポンサー/広告/機器展示申込フォーム

FAXまたはEmailにて下記までお送りください。

FAX: 03-3508-1302 Email: wci2009@convention.jp

会社名(日本語): _____

会社名(英語): _____ 必ず英語名もご記入ください

ご担当者連絡先:

ご氏名		部署	
ご住所	〒		
Tel		Fax	
Email		携帯	

ご希望の項目にチェックマークをつけてください。

<p>共催セッション</p> <p>企業共催シンポジウム (ダイヤモンドスポンサー)</p> <p>ランチョンセミナー(プラチナスポンサー)</p> <p>イブニングセミナー(プラチナスポンサー)</p> <p>アーリーバードセミナー(ゴールドスポンサー)</p>	<p>機器展示</p> <p>展示スペース (1.8m X 1.8m)</p> <p>_____ 区画</p>
<p>広告</p> <p>プログラム集広告</p> <p>表紙4(B5縦)</p> <p>表2(B5縦)</p> <p>表3(B5縦)</p> <p>後付1ページ(B5縦)</p> <p>後付1/2ページ(B6横)</p> <p>ホームページバナーリンク</p> <p>その他ご希望等</p>	<p>Other Options</p> <p>ウェルカム・レセプション協賛</p> <p>ポスター会場(飲食等)</p> <p>ホスピタリティーコーナー</p> <p>コーヒーブレイク(飲料等)</p> <p>PCセンター(機材等)</p> <p>誘導板等、掲示物</p> <p>ビジネスセンター</p> <p>音響・映像機器等</p> <p>インターネットコーナー</p> <p>コンgresバッグ</p> <p>ネームカードホルダー</p> <p>ボールペン等</p> <p>メモ用紙等</p>